

いのちをつなぐ

SARAYA



行幸地下ギャラリーイベント

さわ

ち きゅう

「丸の内・触れる地球ミュージアム」のお知らせ

拝啓、盛夏の候、貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り有難く御礼申し上げます。

さて、世界的なビジネスセンターであり「国際競争力特区」でもある東京丸の内の行幸通り地下空間を“地球の現在と未来”を体感するショーケースとして演出する、「丸の内・触れる地球ミュージアム」(主催:一般社団法人 觸れる地球の会)が7月29日(金)から開催されます。会場は「触れる地球」が常時5台展示され、地球の現状を生きたかたちで見える化しつつ、日本の技術力・企業力が切りひらく新たな地球の未来を可視化する「ソリューション・ミュージアム」となっており、私共サラヤも、本企画の趣旨に賛同し、協力企業として参画することになりました。

つきましては、「触れる地球」を体験できる機会として、ぜひ、お誘いあわせの上、お越しいただきたく、ご案内申し上げます。

敬具

平成28年7月吉日

丸の内・触れる地球ミュージアムについて

開催期間：平成28年7月29日(金)～10月30日(日)

<開館11時～19時 ※都合により変更になる場合があります。予めご了承ください。>

休館日:火曜日、8月12日(金)～16日(火)

会場:東京駅丸の内口・行幸地下ギャラリー(下記の地図参照)



■電車によるアクセス

●JR東京駅
⇒丸の内地下中央口より
地下道直結

●丸の内線東京駅
⇒地下道直結

●千代田線二重橋駅
⇒7番出口より行幸通り通路
に直通

●三田線大手町駅
⇒D1出口

●東西線大手町駅
⇒B1出口

●半蔵門線大手町駅
⇒A5出口

デジタル地球儀



さわ

ち きゅう

触れる地球 Tangible Earth

「触れる地球」は、リアルタイムの気象情報や地震・津波、生き物の地球移動、汚染大気の流れや地球温暖化の進行など、生きた地球の姿を可視化する世界初のデジタル地球儀として国内外で評価を得ています。国連UNISDR(防災戦略事務局)でも“Global Risk Communication Platform”として重用され、これまで洞爺湖G8サミット、先日の伊勢志摩G7サミットやサマーダボス会議(中国)、国連防災世界会議(仙台)、エコプロダクツ展(お台場ビッグサイト)、ミラノ万博(イタリア)等でも展示されてきました。

2013年 キッズデザイン賞
内閣総理大臣賞受賞



ぜひ、この機会に「触れる地球」をご体験下さい

今回のイベントは「触れる地球」を5台設置し、その機能を活用し、さまざまなコンセプトで地球の現在、過去、未来を表現いたします。また、夏休みの子どもたちにも触れもらい、教育ツールとしての活用性などもご覧いただけます。



写真はイメージです

本文書を印刷し、現地のサラヤスタッフにお渡し下さい。
後日、プレゼントを発送させていただきます。

ご来場の際は、必ず、本文書をご持参いただき、現地スタッフにお見せください。
サラヤスタッフは、期間中の平日(11時～19時[※])に常駐しております。

※都合により変更になる場合があります。予めご了承ください。

東京サラヤ株式会社

〒140-0002 東京都品川区東品川1-25-8

サラヤ株式会社

〒546-0013 大阪市東住吉区湯里2-2-8

本イベントに関するお問い合わせはこちらまで

TEL. 03-5461-8163



▲製品に関する
お問合せ



▲イベントに関する
情報